

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議
平成 20 年度第 23 回運営委員会議事録

日時：平成 20 年 2 月 28 日（木） 午後 7 時 00 分～8 時 45 分

会場：サプリ村野 3 階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

運営委員総数：11 名

出席者：運営委員 9 名（谷崎、石原、中村、鎌田、末岡、石川、廣田、桜井、富田）

運営スタッフ 1 名（鍛冶谷） 事務局職員 2 名（小篠、米谷）

枚方市職員（川南、森） ひらかたエコフォーラム 2008 反省会のみ出席

欠席者：2 名（丸井、新島）

議長：石川 聡子

議事録作成者：米谷 いづみ（事務局）

配布資料：

1. 第 23 回運営委員会議事
2. 会員数状況
3. ひらかたエコフォーラム 2008 報告書
4. ひらかたエコフォーラム 2008 アンケート集計結果
5. 第 23 回運営委員会 協議事項
6. 平成 20 年度事業計画書
7. 平成 20 年 2 月～5 月の予定

回覧資料：なし

ひらかたエコフォーラム 2008 反省会

報告事項：

1. 会員数
2. 部会報告
3. 市民共同発電所プロジェクトについて
4. 地産地消プロジェクトについて

提案・協議事項：

1. 理事候補選出
2. 平成 21 年度からの会費制度について
3. 平成 20 年度事業計画および予算について
4. 年度末から年度始めのスケジュールについて

連絡事項：

1. 会報誌 4 月号原稿×切について

・ひらかたエコフォーラム 2008 反省会

「ひらかたエコフォーラム 2008 報告書」、および「ひらかたエコフォーラム 2008 アンケート集計結果」参照。

< ブース展示 >

- ・ 展示スペースが狭く、数も少ない メセナひらかたで開催する限り今年の形・規模でしかできない。改善するには会場を検討する必要あり。

< 環境表彰および表彰者・表彰団体による環境活動の取組み発表 >

- ・ 小学校による環境活動の取組み発表は好評だった。

< 来年度の開催について >

開催時期：環境表彰およびその取組み発表の実施を考えると、1年間の環境活動を評価し、また発表してもらうため、これまで通り2月開催が望ましい。

会 場：枚方市より、2008年度ひらかたエコフォーラム開催のため、2009年2月6～7日（6日は準備）にメセナひらかたを抑えているとのこと。

校区コミュニティへの対応：2009年2月7日に「ひらかたエコフォーラム2009」を開催する旨連絡し、年間スケジュールに入れていただく。

・ 報告事項

1. 会員数報告

	正会員			賛助会員			計	
個人	158	-	-	34	+1	-	192	+1
非営利団体	18	-	-	0	-	-	18	±0
営利団体	12	+1	-	0	-	-	12	+1
計	188	+1	-	34	+1	-	222	+2

増減は、12/18(火)以降、2/28(木)現在

2. 部会報告

(自然環境部会)

部会長欠席のため報告なし

(ごみ・エネルギー部会)

* 自然エネルギー学校：16日(土)最終講座を終了した。22日(金)に運営スタッフでミーティングを開催し、来年度自然エネルギー学校を中止することを決定した。自然エネルギー学校の成果として、修了生を約50人輩出した、第1期から第3期までの修了生および運営スタッフのうち希望者のみ登録したMLを作成、自然エネルギーに関心を持つ者のネットワークを作った、白地図にまとめていた市内の自然エネルギースポットをグーグルマップにおとした。グーグルマップは現在内容を検討中で、最終的にはネットワーク会議HPから誰でもアクセスできるように、また新スポットも追加していきたい。

* 生ごみ資源化：来年度も地産地消プロジェクトの中で穂谷自然農園やエコスマイルを中心に今期と同様な活動を進めていく。

* 部会運営：ごみ・エネルギー部会は「ごみ」と「エネルギー」の2部会に分け

たいと思っている。ごみ分野は今後の運営や代表者について、活動スタッフと協議を進めている。エネルギー分野は後継者がいないため（中村部会長辞任希望）消滅しても仕方がないと考えている。ごみ分野、エネルギー分野ともに、それぞれ活動スタッフとさらに協議し今年度中に来年度からの体制を決定する。

（公共交通部会）

* バスマップ：4月に恒例の「バス！のってスタンプラリー」を開催する。今回は“春爛漫の桜めぐり”で、昨年11月同様、1ヶ月イベントおよび4月6日に1日イベントを実施する。詳細はチラシ参照。ボランティアガイドを利用するという案も出ているが、詳細は検討中。

（まちづくり部会）

部会長欠席のため報告なし

（環境教育サポート部会）

* 地域活性化推進：23日（土）に枚方第二校区でまち歩き実施した。参加者27名。小学校・コミュニティ・ネットワーク会議が共催という形式をとった。3月22日に報告会を実施予定。また、まち歩きで発見したことなど、チラシを作って校区に配布する予定だが、詳細は未定。

* くらわんか塾：2月9日（土）に最終講座が終了した。

* PFI事業：入札に参加したK社より、環境教育分野は他社に委託した旨、連絡があった。ネットワーク会議はその委託業者との協議になるが、受注できるかどうかは協議次第。また環境教育分野の予算は、当初予定より大幅に削減される見込み。

* 部会運営：来年度計画を検討中。

3. 市民共同発電所プロジェクト報告

* 寄付をもらった方には全員に報告書を送付済み。

* 関西グリーン基金が来週始めに入金される。大阪府の助成金も3月第1週頃に入金される見込み。

* 1号機完成後、2月にミーティングを開催した。参加者5名。井上さんが多忙のためプロジェクトリーダーを降りるとの連絡を受けた。

* 当面リーダー不在のため、来期は還元金管理、資金稼ぎの研究、協力機関（大阪府等）との顔つなぎを行っていきたい。

4. 地産地消プロジェクト報告

* 自然農法塾：第2回を実施した。

* 堆肥化：小学校給食や大学食堂の残菜、家庭生ごみなどおよび馬糞の堆肥化が実証できている。今後は生ごみ堆肥化の定着、拡大、事業化を探っていきたい。

* ホースセラピー牧場の近くで自然農法による野菜を作ってほしいという話がある。現状そこまでの人力がないため、まずは穂谷自然農園に実際にかかる費用

や手間等を検証してもらおう。

・提案・協議事項

時間が限られているため、「第 23 回運営委員会 協議事項」のうち急を要する事項について協議する。

1. 理事候補選出

新たに就任をお願いする理事候補を団体会員より選出した。次回運営委員会までに先方へ打診する。現在の理事に引き続きお願いするかどうかは、また日を改めて協議する。

- ・京セラミタ(株)枚方工場
- ・京阪バス(株)

2. 平成 21 年度からの会費制度について

案 1) 賛助会員費を、現行の正会員費と同額にする。

ねらい：賛助会員の金額を同じにすることで、会員種別を金額によって選択するのではなく、活動への参加形態で選択してもらおう。

当初はできるだけ正会員として関わりをもってほしいという理由から金額差をつけた。

案 2) 1 口の金額を上げる。

ねらい：現状では、会報や総会の案内等、会員一人ひとりへの資料送付等にかかる費用をやっとまかなっている状態。会費を倍に上げたとしても意欲ある会員は退会しないはず。個人会員 2,000 円にしたとして、仮に退会者が出たとしても、半分確保できれば元の会費収入は得られる。

会費収入が同じなら、会員数が多い方がよい。

その他) 営利団体会費の 1 口 5,000 円は低すぎる。

会員一人ひとりにかかる費用等の現状と、金額を高く設定する場合そのメリット案を資料として作成し、次回運営委員会で継続審議する。

3. 平成 20 年度事業計画および予算について

* 「平成 20 年度事業計画書」参照。部会、プロジェクトが担当する網掛け部分について、できるだけ早く事務局まで提出してほしい。

* 部会費の配分について、予算的に厳しい状況であるため、できる限り自助努力で部会の予算を組んでほしい。

4. 年度末から年度始めのスケジュールについて

「平成 20 年 2 月～5 月の予定」参照。

・その他

1. 会報誌 4月号原稿〆切について

3月10日(月)までに、各部会・運営委員会の活動紹介欄の原稿を事務局へ提出してほしい。

【次回運営委員会】

日時：平成20年3月18日(火) 19時00分～20時45分

会場：サプリ村野3階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

上記の議事の要領および結果を明確にするために、議長並びに運営委員長が次に記名押印する。

平成20年2月28日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議 運営委員会

議 長 石川 聡子

運営委員長 石原 了